

京都と大阪の高校生、タイで世界を感じる！

JICA エッセイコンテスト最優秀賞の高校生 2 名が、タイ現地研修に参加

JICA は、中学生・高校生の方々に開発途上国の現状や日本との関係について理解を深め、一人ひとりがどのように行動すべきかを考えていただく機会を提供することを目的に、「JICA 国際協力量中・高校生エッセイコンテスト」を毎年実施しています。昨年 2022 年度は、全国から 24,048 点の応募があった高校生の部において、3つの最優秀賞のうち2つを京都府・大阪府の高校生2名が受賞しました。

2名の高校生は、2023年8月に、日本各地から集まった16名の若者とともにタイで開催された上位入賞者向けの海外研修に参加。現地の障害者支援施設を訪問したり、学校でタイの高校生と意見交換をしたり、また国際協力の最前線で活躍する現地の専門家や JICA 職員と国際協力の在り方を議論したりと、様々なプログラムへ参加しました。今回の研修には尾木ママこと尾木直樹氏(同コンテスト中学生の部最終審査員長)も同行しました。

若者の内向き志向が指摘される現代、京都と大阪から世界へ一歩を踏み出した2名の高校生に、ぜひ取材を検討ください。

【JICA 国際協力量中・高校生エッセイコンテスト 受賞者概要】

2022 年度テーマ「世界とつながる私たちー未来のための小さな一歩ー」

最優秀賞-JICA 理事長賞受賞:同志社国際高等学校 ンバ 真陽佳 さん

[受賞作品「今できる国際交流ー真の相互理解を目指してー」](#)

幼少期の10年間をアフリカで過ごし、日本とアフリカの相互理解のため自身が企画したSDGs ワークショップについて綴りました。

最優秀賞-外務大臣賞受賞:大阪府立箕面高等学校 箱田 晴大 さん

[受賞作品「寄り添った支援を一歩ずつ」](#)

「アフリカの子どもたちを助けたい」と奮起し、現地の水道設備の建設に向けた活動をする中で考えた、「現地に寄り添った支援」について綴りました。

問い合わせ先【本件に関する問い合わせ先】

JICA 広報部地球ひろば推進課 岩下奈未

TEL 03-3269-9020 E-mail : Iwashita.Nami@jica.go.jp

別紙:海外研修の様子(JICA ニュースレター)